



(公社)神奈川労務安全衛生協会

小田原支部

小田原市本町 2 - 3 - 24

TEL 0465 - 24 - 1753

発行責任者 支部長 永井康博

編集 広報部会



三菱化学ハイテクニカ(株) 松崎 正氏 撮影

第 66 回 全国労働衛生週間スローガン

『職場発！ 心と体の健康チェック

はじまる 広がる 健康職場』

平成 27 年度

全国労働衛生週間を迎えて

小田原労働基準監督署 署 長 松 渕 由 紀 夫

日頃から、会員事業場の皆様方におかれましては、当監督署の行政運営に御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年も 66 回目の全国労働衛生週間を迎えることとなりました。

平成 26 年の県内の業務上疾病による災害発生状況を見ますと、死亡者は、化学物質中毒によるものが 2 名、熱中症によるものが 1 名、業務上の負傷に起因する疾病によるものが 1 名、精神障害による自殺が 1 名の合計 5 名となっています。また、休業 4 日以上死傷者は 557 名（対前年比▲ 0.5%）で、昨年とほぼ同数となっています。一方、平成 26 年の県内の一般健康診断結果の有所見率は 53.4% と高止まりの状況で、脳・心臓疾患や精神障害による

労災認定件数も依然として高い水準にあります。

今年は、12 月に改正労働安全衛生法によるストレスチェック実施の義務化（50 人未満事業場は努力義務）が予定されており、また、7 月には、昨年施行された過労死等防止対策推進法に基づき「過労死等の防止のための対策に関する大綱」も定められたところです。

こうした状況の下、今年度は、
「職場発！ 心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場」

をスローガンに全国労働衛生週間が展開されます。これを契機に、労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進が図られますようお願いいたします。



第 66 回全国労働衛生週間

小田原地区推進大会に参加して

全国労働衛生週間を迎えるにあたり、9 月 3 日（木）小田原市民会館において、小田原地区推進大会が開催されました。

本年度のスローガンは、「職場発！ 心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場」です。

建設業労働災害防止協会の譲原分会長からの力強い開会挨拶から始まり、平成 27 年度神奈川労働局安全衛生表彰の受賞事業所として、「東レ・ダウコーニング株」と「日本新薬株」の紹介がありました。



また、小田原労働基準監督署の永瀬安全衛生課長からは、推進内容として、「現在の労働衛生分野では、職場におけるメンタルヘルス不調や過重労働、化学物質による健康障害等が重要な課題となっている。昨年 6 月に公布された改正労働安全衛生法では、ストレスチェック導入や受動喫煙防止対策等を推進し、仕組みを充実させる事としてい

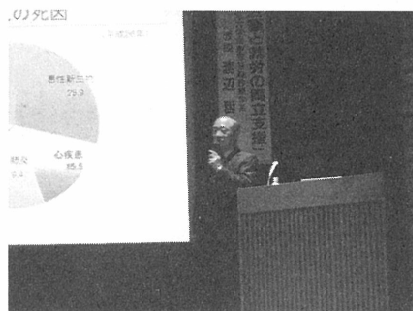
る。これらの課題に対して、会社で一丸となって職場の健康確保を目指してほしい。」との説明がありました。

東海大学 医学部教授の渡辺哲先生による「治療と就労の両立支援」という医学的見解を含めた労働安全衛生の特別講演は、とても参考となる内容で、皆とても熱心に聴講していました。

そして最後に、陸上貨物運送事業労働災害防止協会の若月分会長からの閉会のことにより推進大会は無事終了となりました。

今回の推進大会に参加し、今後の労働衛生活動への認知度を皆で高めていき、従業員の健康が確保された職場の実現を着実に目指していく事が重要なのだと思いました。

（神奈川柑橘果工株式会社 総務課 尾崎正明）



小田原労働基準監督署からのお知らせ

ご存じですか？「無期転換ルール」
～準備を始めましょう、就業規則の見直しや規定の整備～

無期転換ルールとは

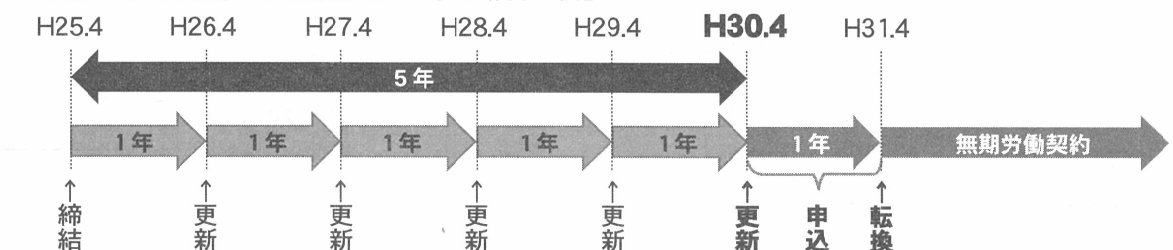
(労働契約法第 18 条：平成 25 年 4 月 1 日施行)

- 有期労働契約が反復更新されて通算 5 年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。施行から 3 年目を迎え通算 5 年をカウントする場合の折り返し時期に当たります。円滑な無期転換ルールの対応への準備をお願いいたします。

★ 厚生労働省ホームページに参考となる具体的な取組事例を掲載しています。詳しくは「有期契約労働者の円滑な無期転換のために」をご覧ください。

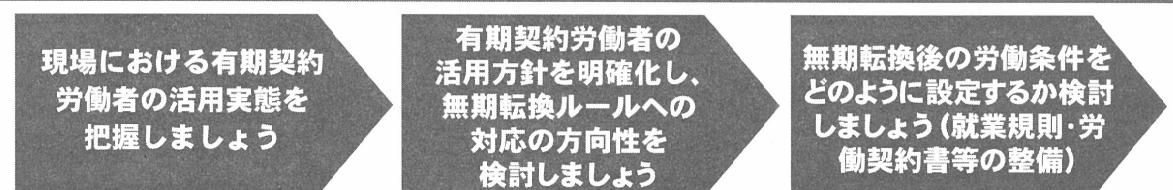
円滑な無期転換 検 索

【平成 25 年 4 月開始で契約期間が 1 年の場合の例】



※ 無期労働契約の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定めがない限り、直前の有期労働契約と同一となります。別段の定めをすることにより、変更可能です。

円滑な無期転換のために（労使の取り組みのお願い）



非正規雇用の労働者のキャリアアップに、助成金を活用してみませんか

「キャリアアップ助成金」は、有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者といったいわゆる非正規雇用の労働者の企業内でのキャリアアップなどを促進するため、正規雇用等への転換、人材育成、処遇改善などの取組を実施した事業主に対して助成する制度です。詳しくは、最寄りの都道府県労働局またはハローワークへお問い合わせください。

キャリアアップ助成金 検 索

雇止めの慎重な検討について

無期転換ルールの導入に伴い、有期雇用労働者が無期労働契約への転換前に雇止めとなる場合が増加するのではないかと心配があります。

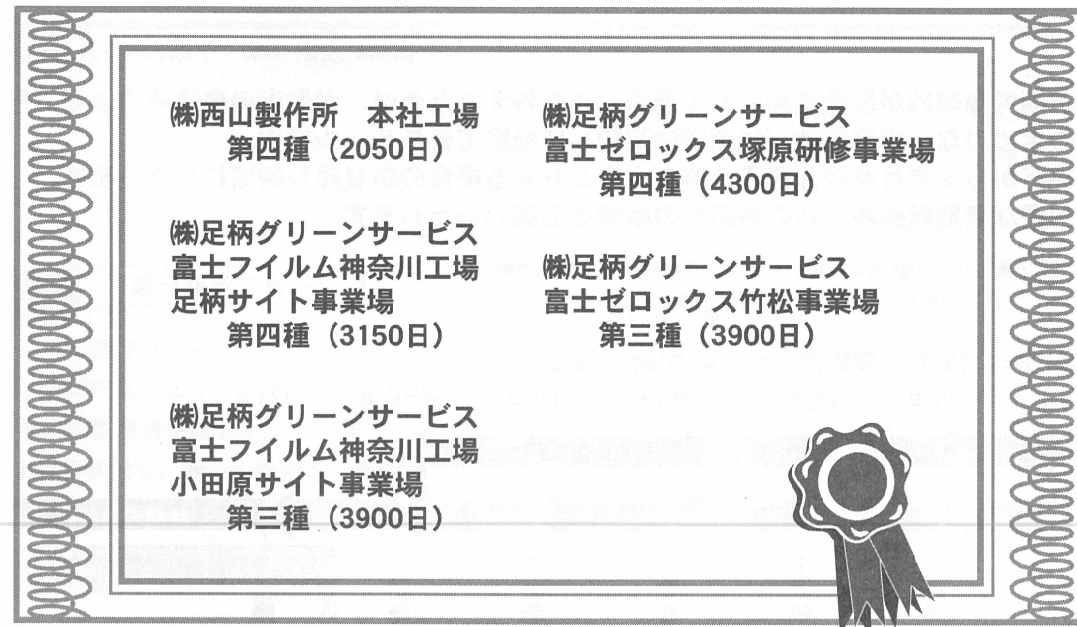
このため、雇用の安定がもたらす労働者の意欲や能力の向上や、企業活動に必要な人材の確保に寄与することなど、無期転換がもたらすメリットについても十分にご理解いただき、雇止めの判断に当たっては、その実際上の必要性を十分慎重に検討のうえ、御対応いただくとお願いいたします。

★ 労働契約法についてはこちらをご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

中小企業無災害記録証授与事業場

中央労働災害防止協会では、中小企業が自主的に安全衛生活動を進める上での目標となるよう「中小企業無災害記録証授与制度」を設け、業種及び労働者数毎に、第一種（努力賞）、第二種（進歩賞）、第三種（銅賞）、第四種（銀賞）、第五種（金賞）に区分して表彰しております。



小規模事業場の事業者と労働者の皆さんへ 地域の産業医による健康相談・保健指導は 無料健康相談窓口をご利用下さい

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働面接指導、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理の支援をするために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（ご利用希望の方は、事前にご連絡下さい）
13時から15時まで
2. 相談日（平成27年10月から平成28年3月までの相談日は次のとおりです。）
10月7日（水）10月26日（月）11月9日（月）12月2日（水）12月16日（水）1月18日（月）
2月4日（木）2月26日（金）3月2日（水）3月18日（金）
3. 相談窓口会場



おだわら総合医療福祉会館内
小田原市久野 115-2
県西地域産業保健センター 4F 事務所

この他に事業者や労働者が利用しやすいように、南足柄市、松田町、箱根町、開成町、山北町、中井町などの産業医のいる診療所でも適宜開設しています。

連絡先 0465-66-6040
（月～金曜日の祭日を除く10時から16時までにご連絡ください）

厚生労働省委託事業【協力：小田原医師会・足柄上医師会】TEL 0465-66-6040
県西地域産業保健センター FAX 0465-66-6044

■小田原市久野115-2（おだわら総合医療福祉会館内）コーディネーター 剣持 収

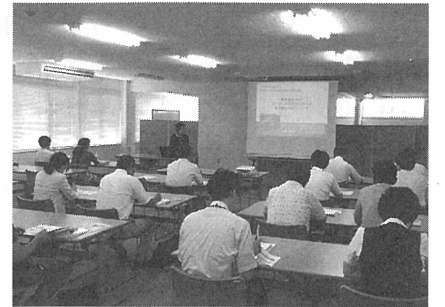
健康保持増進講習会に参加して

去る7月23日（木）小田原青色会館において、健康保持増進講習会が開催されました。前半は東京工科大学産業保健実践研究センター客員教授 飯島美世子先生による「健康組合等の医療保険者におけるデータヘルス計画の実践での事業場の対応について」、後半は小田原保健福祉事務所医師 倉上優一先生による「従業員の健康は事業所の力のみなもと！～がん検診で、がんを早期発見して大切な従業員を守りましょう！～」という演題での講演でした。

飯島先生の講演では、日本再興戦略である国民の健康寿命延伸施策に基づき、「予防・健康管理に関する仕組みづくり」によって実施されるデータヘルス計画のねらい・概要・メリット・推進方法などの説明がありました。主な取り組み内容は、健保が保有するレセプトや若年層の健診データなどを有効に活用して、未然防止や早期発見による健康寿命の延伸を推進するということです。これらは事業所にとっても人材確保・維持（損失防止）のためにも大変重要と考えます。

続いて、倉上先生による「がん」についての

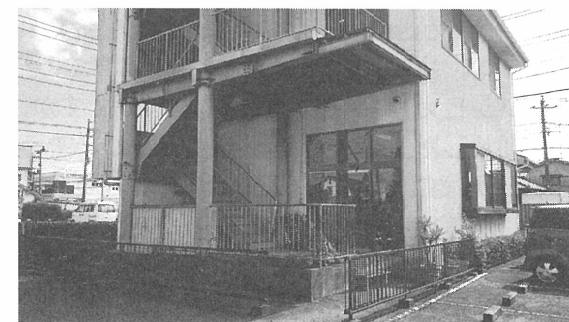
講演ですが、国民の2人に1人は「がん」になり、死亡原因も第一位は「がん」で、更に増加しているとのことでした。また、諸外国に比して日本はがん検診受診率が非常に低く、国は50%の受診率を目指しています。
「愛だけじゃ守れないから、がん検診！」、私も是非がん検診を受診していきたいと思います。また、皆さんも是非検診を！
（日本インジェクタ株式会社 朝倉伸宜）



支部会員事業場紹介

☆社 名 有限会社 鐘寿
☆所 在 地 小田原市寿町5-1-15
☆代表者名 代表取締役 神田マツエ
☆創 立 平成11年4月8日
☆従業員数 23名
☆事業内容 建築物の清掃、メンテナンス

☆社 名 大和紙器株式会社 神奈川工場
☆所 在 地 南足柄市塚原字上河原370-1
☆代表者名 取締役工場長 杉田勇二
☆設 立 平成17年3月
☆従業員数 87名
☆事業内容 段ボールシートおよび段ボールケースの製造販売



[事務局だより]

事務局長 石塚 金蔵

[10 月～ 12 月行事案内]

- * フォークリフト技能講習(A) ※共催
 - ・ 10 月 2 日(金) 学科 平塚支部教習会場
 - ・ 10 月 17 日(土) 実技 伊勢原教習所
- * 研削といし(自由研削用)取り替え特別教育
 - ・ 10 月 6 日(火) 青色会館
- * 小型移動式クレーン運転技能講習(A)
 - ・ 10 月 8 日(木)・9 日(金) 学科 青色会館
 - ・ 10 月 10 日(土) 実技 曾我みのり館
- * フォークリフト特別教育
 - ・ 10 月 15 日(木) 青色会館
- * クレーン運転特別教育
 - ・ 10 月 21 日(水) 小田原市民会館
- * 届出手続き講習会
 - ・ 10 月 23 日(金) 青色会館
- * 安全管理者選任時研修(1 日コース)
 - ・ 10 月 27 日(火) 小田原市民会館
- * 有機溶剤業務労働衛生教育
 - ・ 11 月 5 日(木) 小田原市民会館
- * 職長安全衛生教育
 - ・ 11 月 10 日(火)・11 日(水) 青色会館
- * リスクアセスメント研修会(基礎コース)
 - ・ 11 月 17 日(火) 青色会館
- * 衛生推進者養成講習会
 - ・ 11 月 19 日(木) 青色会館
- * 玉掛け業務特別教育
 - ・ 11 月 20 日(金) 青色会館
- * 安全衛生推進者養成講習会 ※共催
 - ・ 11 月 25 日(水)・26 日(木) 青色会館
- * 衛生管理者試験準備講習会 ※共催
 - ・ 12 月 2 日(水)・3 日(木) 厚木支部会場
- * 労務管理講習会
 - ・ 12 月 3 日(木) 青色会館
- * 粉じん特別教育
 - ・ 12 月 8 日(火) 青色会館
- * 衛生推進者養成講習会
 - ・ 12 月 16 日(水) 青色会館
- * 事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座
 - ・ 12 月 18 日(金) 青色会館(1/2 回目)
 - ・ 2 月 10 日(水) 小田原市民会館(2/2 回目)

※共催は厚木・平塚・小田原支部共同開催

◆◆◆◆◆ 協会本部行事 ◆◆◆◆◆

☆神奈川労務安全衛生大会

日時：10 月 14 日(水) 14 時 00 分～16 時 45 分

場所：湯本富士屋ホテル

【特別講演】

「芸も健康、人も健康」

話芸家 江戸家 猫八 氏

■祝賀会場：湯本富士屋ホテル

※小田原支部からも 4 名の功労者表彰受賞予定です。また、今回は平塚・小田原支部が開催の当番支部であり、会員皆様のご参加をお願いします。

〰〰〰 10 月～ 12 月会員拡大強化月間 〰〰〰

会員拡大に向けて、会員皆様の近隣事業場及び協力会社等で、まだ入会希望される事業場がありましたらご紹介をお願い致します。

入会の連絡・お問い合わせは、下記をお願いします。

事務局電話 0465-24-1753 又は

eメール odawara@roaneikyo.or.jp

散 歩 道

皆さんは、毎日何歩くらい歩いていますか？この春から所管部門でウォークラリーを始めることになり、初めて万歩計をつけるようになりました。それで初めてわかったのですが、平日の私は六千歩ほどしか歩いていません。なんとも情けない状況です。

このウォークラリーは〈全国事業場巡礼の旅〉と称して、歩数を距離に換算し、弊社事業場を順番に巡りながら、賞品としてその

土地の名物が貰えるという趣向になっています。最初に着いたのが筑波の事業場で、地元出身者が用意してくれた賞品が〈かりんと饅頭〉、地方発送はしていないという絶品お菓子でした。次の直江津に到着した人には〈新潟産コシヒカリ〉、私はまだ途中なのですが、既に到着した人によれば流石に美味しいそうです。次は京都を経由して倉敷へ。〈つもり預金〉ならぬ〈行ったつもりウォーキング〉、楽しく盛り上がっています。

(広報部会 高橋文夫)